



美しい山・川・海
人が躍動する 交流と共生のまち

今月号の主な内容

- ・年頭のごあいさつ … P. 2～ 3
- ・後期高齢者医療制度が始まります … P. 4～ 5
- ・人権啓発作品表彰式、人権講演会開催 … P. 6
- ・民生委員児童委員の紹介 … P. 7
- ・今年の年男年女の皆さん … P. 8～ 9
- ・行政トピックス … P.10～ 13
(町臨時職員募集など)
- ・Town News … P.14～ 15
- ・キラリ香美町 … P.16

ふるさと 香美



1

香美町広報
平成20年1月号
(第34号)

**【写真】今年も豊作になりますように！
もち花づくり**

小代子育て・子育て支援センターの地域ふれあい交流事業として行われた“もち花づくり”。今年の豊作を祈り、つきたての紅白のもちをたくさんくっつけて、枝もたわわな“もち花”ができあがりました。

新年あけましておめでとうございませす



新年あけましておめでとうございませす。

皆様お揃いで平成20年の輝かしい新春をお迎えになられませしたこと、心からお喜び申し上げませす。

平成17年に3町が合併してスタートせました「香美町」も早や3回目の新春を迎えませました。

合併直後から厳しい財政状況が続いておりませすが、そうせしたなかで、町民の皆様の深いご理解とご協力のもと、新しいまちづくりを一步ずつ進めることのできておりませすこと、心から厚く感謝申し上げませす。

さて、昨年をふりかえってみませすに、年明け、海岸部は天候も良く松葉ガニも豊漁が続きませましたが、山の方は、年末からの暖冬でスキー場は雪不足に見舞われるという状況でスタートし

ませました。

こうせしたなか、合併の年から建設に取り組んでいませした役場本庁舎が完成し、新年早々の1月4日から新しい庁舎で業務を開始せました。

これとあわせ、町花・町木に続き町民歌、町民憲章も1月1日付で制定し、特に軽快なテンポの町民歌は、毎朝の行政放送などで親せまれ、町民の皆様の一体感の醸成に大きな役割を果たしつっあります。

また、合併記念事業として、既に約千本の植栽をせしていただいでておりませす「矢田川桜つつみ街道事業」に引き続き取り組むととも、新たに「桜記念植樹の森」づくりを始めることとし、各区ごとの拠点公園などで、初年度、80人の人々が結婚や還暦など人生の節目を記念して植樹をせしていただきませました。

さらに、地域をあげてふるさとの良さを教え、たくましい子供達を育てていこうと始めた「ふるさと教育」も、町民の皆様の積極的な取り組みで成果をあげつっあります。

このほか、施設の整備では、矢田川交流センターの建設、村岡有機センターの増設や小代健康公園2期工事の完成をみたほか、平成7年以来長年にわたって取り組んできました香住海岸の「しおかぜ香苑」も、関連道路や歩道の整備もほぼ終わり、この夏には全面的な完成をせ見ることとなりませました。

こうして、皆様方のご協力により「美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち」を目標に、山と海との特色を活かしたまちづくりに取り組んでいるところですが、一昨年発表せられた「実質公債費比率」が高率のため、町民の皆様には大変ご迷惑をお

年頭のごあいさつ

かけしておりますこと、誠に申し訳なく思っております。

道路、上下水道、病院など、どれも地域の発展に必要な整備に充てた借入金ですが、毎年の返済額が過大となっていることは、当面する財政運営に大きな支障を来しております。

当分の間、建設事業は緊急性の高い事業に限定するとともに、町財政全般にわたる徹底した見直しを行い、行政経費の縮減に努めていかなければなりません。

そのため、昨年に策定しました「行財政改革大綱」にもとづき、引き続き人件費や事務・事業費の削減、補助金等の見直しを進め、早期に財政健全化の道筋をつけていきたいと考えております。

一方、こうした厳しい財政状況のなかではありますが、合併して4年目を迎える本年は、新しい香美町づくりに向けた取り組みも一層進めていかなければなりません。

第一は、観光振興を中心とした産業の活性化です。

海水浴、カニスキ、スキーを中心に山と海との豊かな自然や優れた特産物を活かした観光対策を推進していくこととし、特に、山陰海岸国立公園のジオパーク（地質公園）認証への取り組みも、強化していくこととしています。

また、水産業、農・畜産業についても、観光との連携を図る中で地域の特色を活かした振興策を講じていきたいと思っております。

第二は、少子化、高齢化への対応です。

年々減少しつつある出生数に歯止めをかけるため、若い人達の定着対策、結婚促進対策や、子供を産み育てやすい環境づくりを一層進めていきたいと考えております。

一方、高齢者が元気で長生きできる環境づくりを進めていくとともに、介護を必要とする高齢者の自立を支援していくため、香住病院に4月オープンを目途に老人保健施設を開設することとしました。

第三は、町民参加のまちづくり体制の確立です。

町民の皆様と行政とが一体となって香美町づくりを進めていくため、合併当初から「香り高く美しいまちづくり運動」に取り組んでいただいておりますが、新たに「町民総ボランティア運動」を提案し、町民の皆様の持てる力を大いに発揮していただきながら新しいまちづくりに取り組みたいと考えているところです。

以上のような考えのもと、本年も引き続き財政再建と新しい香美町づくりに取り組みでいきたいと考えておりますので、一層のご尽力、ご協力を賜りますようお願いいたします。

終わりになりましたが、平成20年が皆様にとりましてすばらしい年となりますよう、心からご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

香美町長 藤原久嗣

平成20年4月から後期高齢者医療制度が始まります

平成20・21年度の保険料率が決定しました

現在の老人保健制度に代わる新しい後期高齢者医療制度では、被保険者一人ひとりに保険料を負担していただきます。このたび、被保険者のみなさんにご負担いただく保険料率が決まりましたのでお知らせします。

保険料率

保険料率とは、後期高齢者医療制度の保険料を算出するための基準で、均等割額と所得割率からなります。

なお、保険料率は、2年ごとに療養の給付などに応じて、国の定める基準に従い決定されます。

●平成20・21年度の保険料率

均等割額	43,924 円 (年額)
所得割率	8.07%

対象者

75歳以上（一定の障害がある人で広域連合の認定を受けた65歳以上の人を含む）の人が対象となります。

1人当たりの保険料額

被保険者一人ひとりで等しく負担する応益分（均等割額）と、所得に応じて負担する応能分（所得割額）の合計額になります。

所得割額の算定対象所得は、「総所得金額などから基礎控除33万円を除いた額」を基準とします。なお、保険料額は年50万円が上限となります。

●1人当たりの保険料の算出方法

均等割額	43,924 円
+	
所得割額	
$\left(\begin{array}{l} \text{前年の総所得額など} \\ \text{から基礎控除 33 万} \\ \text{円を除いた額} \end{array} \right) \times 8.07\%$	
【参考】1人当たりの平均保険料額	
年額	81,400 円
月額	6,783 円

保険料の軽減措置

○低所得者への軽減について

同一世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額などに応じて、応益分（均等割額）の保険料について軽減されます。

所得が確認できている被保険者が軽減措置を受けるには申請の必要はありませんが、未申告などで所得が確認できない被保険者が軽減措置を受けるには、簡易申告などが必要になります（同一世帯の世帯主も所得の確認ができていない場合は軽減されません）。

軽減の割合は、同一世帯内の被保険者および世帯主の総所得金額などをもとに下表のようになります。

○社会保険などの加入者が扶養する人への軽減について

資格取得日の前日において、社会保険など（健保、船保、各共済）の加入者が扶養する人は、資格取得日の属する月以降2年を経過する月までの間に限り、被保険者均等割額の5割が軽減され、所得割は課せられません。

●保険料軽減割合

7割軽減	基礎控除額（33万円）以下
5割軽減	基礎控除額（33万円） + 24.5万円 × 被保険者数（被保険者である当該世帯主を除く）以下
2割軽減	基礎控除額（33万円） + 35万円 × 被保険者数以下

※国民健康保険と同様、当分の間、年金収入につき“公的年金等控除”を受けた人について、高齢者特別控除（総所得金額などから15万円を控除）が適用されます。

さらに、今年4月から9月までは保険料を徴収せず、10月から平成21年3月までは9割軽減されます。

所得の申告が必要です

後期高齢者医療制度の対象となる人は、今月全戸に配布される「平成20年度 町民税 県民税 国民健康保険 税申告書」を3月15日までに必ず役場税務課または各地域局地域振興課に提出してください。

昨年中にまったく所得がなかった人や所得が少なく所得税・市町村税・県民税の申告の必要がない人でも、後期高齢者医療保険料の算定のために所得の申告が必要です。

なお、申告されなかった場合、後期高齢者医療保険料の軽減措置や高額医療費の負担区分の認定を受けることができません。



保険料の納め方

現在の65歳以上の介護保険料の納め方と同様に、原則として、年金から保険料が支払われる仕組みを導入します（特別徴収）。

ただし、次の人につきましては、一定期間、年金からの徴収は行われず、納付書や口座振替などにより、町に対し、個別に納めていただくこ

とになります（普通徴収）。

- ① 年金額が年額18万円未満の人
- ② 介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が、年金額の2分の1を超える人
- ③ 今年4月2日以降に新たに資格を得る人

※ 現在加入されている国民健康保険の保険料（税）や会社の健康保険の保険料に代わり、後期高齢者医療制度の保険料を納めていただくこととなります。現在加入されている医療保険の資格は喪失することになり、保険料が二重にかかることはありません。

なお、後期高齢者医療制度への切り替えの手続きは不要です。

保険料納付の開始時期

○特別徴収の人

今年4月1日現在、75歳以上で、年金からの徴収の対象となる人については、今年4月支給分の年金から徴収が開始されます。

○普通徴収の人

今年7月から納めていただく予定です（今後、町の条例で納期を決定します）。

保険料額の通知

保険料額の決定通知書は、今年7月にお送りします（特別徴収の人は、仮徴収額の決定通知書を今年4月上旬にお送りします）。

被保険者証の送付

後期高齢者医療の新しい被保険者証は、今年3月下旬にお送りします（申請手続きは不要）。

なお、今年4月1日以降に医療を受ける場合は、新しい被保険者証を受けてください。

●問い合わせ先

役場健康福祉部健康課
各地域局健康福祉課
兵庫県後期高齢者医療広域連合事務局
☎078・326・2612



2185冊の寄贈

「本いっぱい運動」にご協力いただきありがとうございます。



昨年、町教育委員会では、香美町蔵書増加促進運動として、町民の皆さんから本を寄贈していただき図書の実を因る「本いっぱい運動」を行いました。

昨年8月に子ども向けの本を1245冊、10月に大人向けの図書を940冊、計2185冊の寄贈がありました。

これらの本は、絵本、児童書、文学全集、写真集、実用書、郷土資料などさまざまなジャンルにわたっており、学校、幼稚園、公民館などで有効に活用させていただきます。

本は「読む菜」とも言われ、読書によって、さまざまな知識や教養を得るだけでなく、心の成長にもつながると言われています。皆様のご協力で心からお礼を申し上げるとともに、今後ともご支援をいただきますようお願いいたします。

●問い合わせ先 町教育委員会

差別のない明るい社会の実現を目指し

人権啓発作品表彰式、人権講演会を開催しました



昨年12月の人権週間に合わせ、12月9日、香住区中央公民館で、人権啓発作品表彰式と人権講演会を開催しました。

人権啓発作品表彰式では、昨年7月から10月にかけて募集したポスター・標語・作文の3部門について、各部門ごとに代表者に表彰状を授与しました。併せて、第27回全国中学生人権作文コンテスト但馬地区予選入賞者の表彰状の授与も行いました。町民の皆さんには、これらの作品を『人権啓発作品集』にまとめ、3月にお届けする予定です。

また、人権講演会では、「夫の代わりはおりまへん」と題して、前大阪府高槻市長の江村利雄氏に講演していただきました。江村氏は、市長を辞職されるとき「これまで妻には迷惑のかけっぱなしだった。残り少ない時間は彼女のために尽くしたい。亭主の代わりはないけれど、市長の代わりはある」という言葉で、有名。



講演では、奥様の介護を通じた体験などを語られ、参加者は感動の拍手を送っていました。

●人権啓発作品（順不同・敬称略）

【ポスターの部】入選

- 香住小学校3年 福本 桃子
- 奥佐津小学校4年 松江 美穂
- 柴山小学校1年 小西 優耶
- 長井小学校6年 谷脇 拓也
- 余部小学校1年 平山 咲良
- 村岡小学校6年 上田 美里
- 小代小学校6年 中村 智裕
- 香住第一中学校1年 濱本 巴奈
- 香住第二中学校2年 谷 幸剛
- 村岡中学校2年 野口 拳人
- 射添中学校2年 武部 友紀
- 小代中学校2年 水間 美帆

【標語の部】入選

- 香住小学校5年 木村 昌寛
- 奥佐津小学校6年 黒野 博海
- 柴山小学校4年 大西 里香
- 長井小学校6年 原 佑一
- 余部小学校6年 谷口 充代
- 村岡小学校5年 井上陽菜子
- 村岡小学校4年 中村真由子
- 香住第一中学校3年 立脇 麻美
- 香住第二中学校2年 関 千尋
- 村岡中学校3年 地主 陽香
- 射添中学校2年 宮下 詩帆
- 小代中学校1年 井上 舞
- 柴山小学校PTA 今西 孝裕
- 長井小学校PTA 須川多垂子

【作文の部】入選

- 余部小学校PTA 橋本美智江
- 香住第二中学校PTA 青山 千春
- 村岡中学校PTA 上田 通雅
- 柴山小学校6年 大西 洋輝
- 小代小学校3年 久保井里佳
- 香住第一中学校1年 本多 美里
- 香住第二中学校1年 松井美友稀
- 村岡中学校2年 上田 雅貴
- 射添中学校1年 谷淵美野里
- 小代中学校1年 井上美優花

第27回全国中学生人権作文コンテスト

兵庫県大会但馬地区予選

- ・金賞
 - 香住第一中学校1年 入江木綿子
 - 「いじめについて」
- ・銀賞
 - 村岡中学校3年 東 幸奈
 - 「学び・楽しむ・感謝する」
- ・銅賞
 - 香住第二中学校3年 安井 麻耶
 - 「笑顔のあたたかさ」
- ・銅賞
 - 射添中学校3年 谷川まどか
 - 「平和を願う日々」
- ・銅賞
 - 兎塚中学校1年 井上 鈴奈
 - 「いじめについて」
- ・銅賞
 - 小代中学校2年 今井 寿樹
 - 「僕の祖父」

新たに就任された 民生委員・児童委員の紹介

香美町では厚生労働大臣から委嘱を受けた57人の民生委員・児童委員と、児童福祉に関する事項を専門的に担当する6名の主任児童委員が、地域福祉の向上のために活動しています。

昨年12月に役場本庁舎で、今回就任された民生委員・児童委員の皆さん(任期は、平成19年12月1日から平成22年11月30日までの3年間)に委嘱状を伝達しました。委員の皆さんは下表のとおりです。

民生委員・児童委員は、高齢者の見守りや、住民からの生活上の相談を受けたり、福祉サービスの情報を住民に提供するなど、地域の福祉の向上のための活動を行っています。

また、主任児童委員は、子どもたちの健やかな成長を願って、子育てに関する悩み相談や見守り活動など、子育て支援の活動を行っています。

また、兵庫県独自の制度として、民生・児童協力



▲代表で委嘱状を受ける香美町民生委員児童委員協議会の中村廣義会長

委員が配置され、日常生活において困っている人や要援護者の福祉情報を民生委員・児童委員に連絡するなどの活動を行っています。委員も一斉改選され、113人が委嘱されました。

【香住区】

氏名	電話番号	担当区域
高村 洋子	36・0805	境
長 聰子	36・2319	一日市(橋より西側)
秦 和久	36・0175	一日市(橋より東側)
森 千佳子	36・0041	若松(上側)
宮 脇和代	36・1250	若松(下側)
小林 智之	36・0795	香住(文化会館より上側)
森 脇規子	36・1452	香住(文化会館より下側)
西本 邦子	36・1767	西香住
関 祐子	36・0688	七日市
中村 清子	36・2435	駅前
中村 元太夫	36・0291	森
渡辺 孝子	36・2569	油良、間室
池田 典子	36・1388	矢田、下浜
山本 勝昭	38・0262	九斗、米地、丹生地
高橋 伸治	38・0441	西下岡、下岡、土生、本見塚
木下 一雄	38・0528	上岡、隼人
見塚 美紀子	38・0720	畑、大楯、三川
西村 正行	38・0968	相谷、奥安木、浜安木
松本 絹子	38・0124	訓谷
膳所 春美	38・0502	無南垣
藤原 英美	37・0355	浦上
小林 美穂子	37・0726	上計
大村 みゆき	37・0917	沖浦
滝本 齊	36・2290	守柄、加鹿野
松井 容子	36・2216	三谷、大谷、大野
原 千里	36・3034	小原、中野、藤、八原
川本 ゆきえ	34・0263	市午、梶原、御崎
山崎 つるみ	34・0113	西、浜
岡野 政雄	34・0137	鎧
高橋 清之	36・3057	主任児童委員(香住区担当)
谷口 美代子	36・1611	主任児童委員(香住区担当)

【村岡区】

氏名	電話番号	担当区域
徳田 喜義	94・0943	東上、東中、本町
岡田 市松	98・1555	野々上、殿町、水上
田中 重喜	94・0140	川上、中西、新町
南垣 久美子	94・0677	西本町、用野、鹿田
田中 寿子	94・0560	相田、神坂、萩山、板仕野
田中 みね子	94・0423	大糠、光陽、寺河内
中村 美津代	94・0180	高井、耀山、市原
井上 康子	96・0017	福岡
藤田 美恵子	96・0653	八井谷、大野、黒田
西村 芳和	96・0747	口大谷、中大谷、大笹
西村 功	96・0925	高坂、池ヶ平、和池、森脇
中村 廣義	96・0940	宿、日影、作山
田淵 悠代	95・0433	和田、長板、丸味、小城
岸 輝彦	95・0355	熊波、相岡
中村 重信	95・0713	入江、川会
石井 眞弓	95・0130	和佐父、高津、長須
田中 みどり	95・0302	味取、原
北村 登	95・1123	長瀬、山田、境
上田 薫	96・0935	主任児童委員(村岡区担当)
石脇 義隆	95・0366	主任児童委員(村岡区担当)

【小代区】

氏名	電話番号	担当区域
岡田 肇	97・2830	神場、広井、水間、猪之谷
朝倉 徳代	97・3400	野間谷、実山、熱田
中村 修	97・3047	平野、茅野
古岡 利男	97・3072	新屋
中庭 正江	97・2652	秋岡
井上 弘子	97・2488	東垣、佐坊、鍛冶屋
田村 英子	97・2088	貫田、忠宮
増田 時雄	97・2109	大谷
黒野 悦子	97・2065	久須部、城山
木村 なかゑ	97・2877	神水、石寺
田野 慶子	97・2217	主任児童委員(小代区担当)
朝倉 清美	97・2786	主任児童委員(小代区担当)















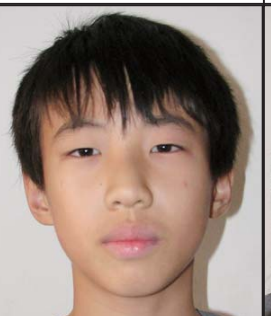





年女の皆さんの抱負！

年



今年は何でもネズミ年。ネズミと言えば、齧歯目に属する哺乳類。何でもガリガリかじるネズミの丈夫な歯にあやかると、子ども達の乳歯が抜けると、「ネズミの歯になれ」と家の屋根に向つ

に強い動物でもありません。七福神の一人、大黒様ともいわれ、五穀豊穡の象徴とされています。また、『おむすび』の使者とされるネズミは、福ネズミ

				
<p>木村 昌寛 (H8 生) (香住区加鹿野) 今年の抱負は、にがてなことでもできるようになることです。がんばります。</p>	<p>五寶 早紀 (H8 生) (香住区森) 今年の抱負は、いろんなことにチャレンジすることです。がんばります!!</p>	<p>森 隆之介 (H8 生) (香住区香住) 今年は、最上級生なので、みんなをまとめるように、がんばりたいです。</p>	<p>福井 美幸 (H8 生) (香住区守柄) 今年は香住小学校の中心としていじめのない、明るい小学校にしたいです。</p>	<p>吉田 圭吾 (H8 生) (香住区七日市) 僕は、今年みんなが楽しくすごせる年にしたいと思います。</p>
				
<p>上垣 彩芽 (H8 生) (香住区森) 私は、小学校最後のこの年を、笑顔で友達と仲良く過ごしたいです。</p>	<p>小谷 洋平 (H8 生) (香住区下岡) 元気一番。今年は6年生です。勉強も運動も元気が大切だと思いました。</p>	<p>西田 沙陽 (H8 生) (香住区上岡) 「笑顔大切」春から中学生。笑顔で友達のを広げ何事もチャレンジするぞ。</p>	<p>吉田 知弘 (H8 生) (香住区無南垣) 野球で優勝できるようにがんばって練習する。</p>	<p>稲垣 百那 (H8 生) (香住区米地) 友だちと仲良く、小学校生活最後を思いっきりすごしたい。</p>
				
<p>村瀬 建 (H8 生) (香住区沖浦) 中学進学之年、部活も勉強も全力でがんばりたいです。</p>	<p>柳本 ちなみ (H8 生) (香住区上計) 中学に向けて、復習をがんばり、すこしでも成績が上がるように努力をする。</p>	<p>小田 垣 佑 (H8 生) (香住区大野) 小学生最後の剣道大会で個人・団体とも、絶対優勝したいです。</p>	<p>原 美実 (H8 生) (香住区八原) ドッチボール大会2年連続優勝と、6年生として長井小学校の機関車になります。</p>	<p>下原 怜 (H8 生) (香住区余部) 6年生になったら算数の勉強と卓球で強くなるようにがんばりたいです。</p>
				
<p>山本 優佳 (H8 生) (香住区余部) 最高学年になるので、球技大会などで、低学年を引っばっていきたい。</p>	<p>田中 朱実 (S35 生) (香住区若松) 3人ねずみ年生まれの我が家、今年も皆が健康で楽しい日暮しができれば十分です。</p>	<p>林 のぶこ (S35 生) (香住区七日市) ささやかですが、マイバック持参でエコ努力していきます。</p>	<p>竹内 久美子 (S35 生) (香住区若松) いつもねずみの様に走っているとされています。今年はおちついて行動したいと思います。</p>	<p>小谷 慎 (S23 生) (香住区中野) 今年は人生の最大の節目の年、老体におちうって思い出の多い楽しい年にしたい。</p>

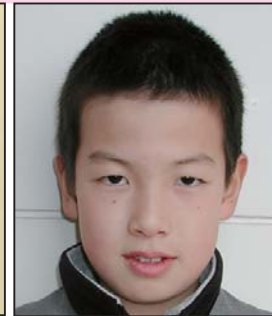
2008年 今年の年男・



井上 晃希 (H8 生)
(小代区水間)
大好きな野球をいっぱい練習して大会で勝ちたいです。今年も笑顔ですごします。



田中 美穂 (H8 生)
(小代区水間)
今年が六年生。勉強の算数と野球をがんばって楽しい1年にしたいです。



徳山 雅也 (H8 生)
(村岡区相田)
6年生になる今年、小学校生活の締めくくりとして勉強に野球に頑張りたい。



上田 美里 (H8 生)
(村岡区相田)
今年が中学生になるので、勉強に部活に、がんばりたいと思います。



森 篤史 (H8 生)
(村岡区福岡)
今年、中学生になるので、小学校のころより礼儀正しいあいさつをしたいと思います。



久保井 健次 (H8 生)
(小代区茅野)
みんなと仲良くして、元気よく楽しい1年になりたいと思います。



出崎 早紀 (H8 生)
(小代区水間)
漢字や計算をがんばって、今年もがんばっていききたいと思います。



井上 真衣 (H8 生)
(村岡区和池)
私は、あまり運動が得意ではないのでバレー部に入ってがんばりたいです。



中村 大地 (H8 生)
(村岡区長坂)
中学生になったら、バスケット部に入りたいです。友達と仲よくしたいです。



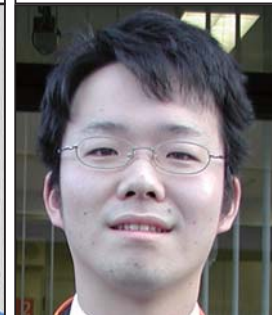
宅見 阿矢加 (H8 生)
(村岡区相岡)
中学生になったら部活や勉強をがんばりたいです。友達と仲よくしたいです。



田淵 隆弘 (S47 生)
(小代区新屋)
子供たちが楽しく居心地の良い町となるよう、青年部活動を通し町づくりに協力していきたい。



井上 光子 (S23 生)
(小代区神水)
常に目的と希望を持って！健康第一笑顔をつやさず朗らかに日々を送りたいです。



南部 誠 (S59 生)
(村岡区熊波)
「ねだるな、勝ち取れ、さすれば与えられん、彼女を。」



岸本 貴 (S47 生)
(村岡区村岡)
今年こそ良い年になるように、めいっぱいがんばるぞ！



前田 佳代 (S47 生)
(村岡区襷山)
子育てと仕事を両立させ、いろいろなことに挑戦し成長していきたいです。



井口 薫 (S23 生)
(小代区神水)
60歳の節目にあたり各種ボランティア活動を積極的に支援し充実した人生を送りたい。



井上 光乃 (T13 生)
(小代区神水)
年相応に健康に留意し、今年がねずみのようにこまめに動きボランティアに励みたい。



藤原 美恵 (S47 生)
(村岡区村岡)
今年が子どもが小学校に入学するので一緒に習字を習いに行きたいです。



西村 寿 (S11 生)
(村岡区日影)
「3つのC」に気をつけたい。「チャンス」(機会を生かす)、「チャレンジ」(新しいことに取組む)、「チェンジ」(自分自身を変える)



中村 喜久子 (S11 生)
(村岡区市原)
私の家は4世代、8人家族の幸せを念じ、野菜、花作りを楽しみ、何事にも感謝して、一日一日大切に。

ねずみ
子



週間1度で子どもが産めるようになる種もいるほど、繁殖力が非常に

「ねずみ」などの昔話でもおなじみで、私たちが大変関わりが深い動物です。このおめでたいネズミにあやかり、今年が皆さんにとって、幸せがどんどん増える年「ねずみ」になりますように！

平成20年度 町臨時職員を募集します

●募集職種と採用人数

【香住区】

- ・矢田川クリーンセンター事務補助員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・病院事務補助員（1日・半日勤務）
- 55歳までの人：若干名
- ・B & G海洋センター事務補助員（1日勤務）
- 55歳までの人：2人
- ・海の文化館受付・案内員（週4日）
- 55歳までの人：1人
- ・公園等管理作業員（1日勤務）：1人
- ・清掃収集業務員（1日勤務）
- 60歳までの人：2人
- ・し尿収集業務員（1日勤務）
- 60歳までの人：1人
- ・学校・幼稚園用務員（1日・半日勤務）
- 55歳までの人：若干名
- ・学校給食センター調理員または調理兼運搬業務員（1日勤務） 60歳までの人：若干名
- ・保健師（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・保育士（1日勤務）
- 55歳までの人：若干名
- ・訪問看護ステーション看護（准看護）師（午後3時まで） 55歳までの人：2人
- ・子育て指導相談員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・児童館児童厚生員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・香住小学校介助員（6時間勤務）
- 55歳までの人：2人

【村岡区】

- ・地域局用務員（半日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・兎塚小学校用務員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・中央公民館用務員（1日勤務）：1人
- ・射添地区公民館事務員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・学校介助員（半日勤務）
- 55歳までの人：2人
- ・子育て指導相談員（1日勤務）
- 55歳までの人：2人
- ・幼稚園教諭（1日勤務）
- 55歳までの人：1人

【小代区】

- ・温泉保養館おじろん事務補助員（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・保健師（1日勤務）
- 55歳までの人：1人
- ・保育士（1日勤務）
- 55歳までの人：2人
- ・清掃収集業務員（1日勤務）
- 60歳までの人：2人



●採用予定日

4月1日

●賃金など

・1日勤務 6200円（免許資格者・特定業務により加算あり）

・勤務時間（半日勤務等）に応じて支給
・通勤手当支給
・社会保険、雇用保険に加入（ただし、1日勤務の人）

●採用資格

①町内に住所のある健康な人
②事務補助員は、高等学校卒業程度の学力のある人

③保健師、保育士、幼稚園教諭、看護（准看護）師は、資格のある人

④学校給食センター調理兼運搬業務員、清掃収集業務員、し尿収集業務員は、普通自動車免許以上のある人

●勤務内容・条件

・介助員は、障害を持つ児童などの自立活動の支援、介助の業務
・子育て指導相談員は、子育てに係る親からの相談などの支援を行う業務。保育士免許などのある人が望ましい。

●採用・応募方法

・市販の履歴書（写真貼付）、資格を証明する書類の写し（該当職種）を役場総務部総務課または各地域局地域振興課へ提出してください。
・応募者については、2月下旬に面接を行います。

●応募締切

1月31日（木）

●問い合わせ（提出）先

役場総務部総務課
各地域局地域振興課

命の温もりに触れる 思春期ふれあい体験教室

昨年10月から11月にかけて、香住第二中学校、射添中学校、村岡中学校、兔塚中学校、小代中学校で、思春期ふれあい体験教室を開催しました。

これは、町内の生後6カ月から2歳までの乳幼児と母親に協力してもらい、心身ともに大きく成長する思春期に、子育ての楽しさや大変さに触れ、命の大切さを感じて

もらおうと行ったものです。

教室では、出産や育児に関するオリエンテーションを受けた後、参加した母親に子育てに関する体験談を聞き、実際に乳幼児とふれあい、抱っこ、遊ぶ、離乳食を与えるなどを体験しました。

生徒は、最初、緊張したり照れながらも、一生懸命赤ちゃんの世話をしていました。



▲香住第二中 いないないないばーをする生徒（左）と離乳食を試食する（右）生徒



▲村岡中 見つめあいながら、パク！ ▲射添中 おむつ交換に奮闘中



▲小代中 初抱っこは緊張します ▲兔塚中 「アーンして…」

平成20年度村岡区内の一般廃棄物収集運搬業務の入札参加者を公募します

●業務内容

町の収集計画に基づく、村岡区内の一般廃棄物の収集運搬業務。収集車は町が貸与。4名の作業員（運転手・補助員）が必要。

●委託期間（1年間）

4月1日～翌年3月31日

（ただし、業務の履行状況に特に問題がない場合は、5年間を限度として更新可能とする）

●入札参加条件

次の条件のほか詳しくはお問い合わせください。

- ・香美町内に住所があり、かつ、村岡区内に事務所・事業所を有する事業者
- ・3年以上の収集運搬業務経験を2人以上確保することができるとする事業者
- 入札参加の申し込み期限
1月25日（金）まで
- 委託事業者の決定
指名競争入札により1者を決定
- 問い合わせ（申し込み）先
役場健康福祉部町民課、村岡地域局健康福祉課



寄贈 いただきました



- 「小代中学校に
天体望遠鏡1基」
ひょうご自然教室
顧問 稲尾 豊さん



税の滞納処分として財産の差し押さえ強化中！ 税金は期限内に納付しましょう！

入札方式による不動産公売のお知らせ

税の公平性確保のため、滞納処分として財産の差し押さえを強化しています。

今回、町税の滞納処分によって差し押さえた不動産を次のとおり公売します。



●公売期日（入札日時）

2月6日（水）14:00～14:10

（入札手続きがありますので入札の20分前までにお越しください）

●入札会場

役場本庁舎2階 第2会議室

●そのほか

- ・役場税務課にある「公売のしおり」記載事項にご留意のうえご参加ください。
- ・事情により、公売を中止することがあります。
- ・土地の境界については、隣接地所有者と協議してください。
- ・そのほかご不明な点は、役場税務課にお問合せください。

●問い合わせ先

役場総務部税務課

●公売する不動産の詳細

公売財産	香美町香住区境字浜頭1072番の土地および建物
土地の詳細	現況：宅地 登記地目：雑種地 登記地積：13㎡
建物の詳細	未登記建物 用途：倉庫 構造：コンクリートブロック造 折板葺平屋建 床面積：17㎡（職員による概測数量） 建築年次：H3～6年ころ（聴取）
見積価額	430,000円（最低入札価額）
公売保証金	50,000円

村岡有機センター増設完成

牛ふん堆肥を活用、香美町を「有機の里」へ



平成19年8月から村岡区萩山の香美町村岡有機センターで進められていた増設工事（事業費1億3,550万円）が完了。12月7日、利用組合など関係者が出席し竣工式を行いました。

この施設は、平成11年4月から稼働し、畜産農家と耕種農家で組織する利用組合が管理運営。現在は村岡区内の畜産農家12戸、704頭の但馬牛を対象として、ふん尿を原料として堆肥を生産、米や野菜づくりなどに活用され、有機農業の

推進に役立っています。

今回、但馬牛の飼育頭数を現在の約1100頭から約1300頭に増頭する町の計画に伴い、飼育環境の基盤強化のために増設工事を行いました。工事では、発酵槽や製品保管庫など約1,000㎡を増設し、計量器やダンプなどの設備も充実しました。計画処理頭数は573頭から800頭に増え、また、2段階の発酵工程を3段階に変更、製造期間を約60日から約90日に増やし、より良質な牛ふん堆肥を生産できるようになりました。

同センターでは、竣工式を終え再稼働、3月頃から新工程で生産した堆肥を販売する予定です。

●問い合わせ先

役場産業部農林水産課、村岡地域局農林建設課

●堆肥の注文など

堆肥の価格

1t当たり4,200円、1袋15kg入り346円
（町民には、助成制度あり）

香美町村岡有機センター ☎0796・94・0096

求 人 情 報

ハローワーク香住（職業安定所）

☎0796・36・0137

（平成19年12月20日現在、順不同）

▽正社員					▽パートほか（正社員以外）				
所在地	事業所名	職種	年齢	人数	所在地	事業所名	職種	年齢	人数
香住区森	寺田ガス(株)	商品配達	不問	2	香住区三谷	矢田川開発(株)	清掃業務ほか	不問	1
豊岡市城崎町	日本交通(株)香住営業所	タクシー乗務員	不問	1	香住区香住	山本クリニック	運転手（患者送迎）	不問	1
香住区境	(株)香美町観光公社	接客係	不問	1	神戸市中央区	富士産業(株)神戸事業部	医院の受付業務	不問	1
香住区一日市	但馬ディーゼル(有)	機械整備工員（見習）	29以下	1	豊岡市九日市	(株)トヨタ (イートバリュー香住店)	調理補助（香美町）	不問	1
香住区下岡	(有)山本モータース	自動車・保険営業	不問	1			販売	不問	1
香住区香住	(有)三七十	接客係	不問	3			食品加工	不問	5
香住区香住	マルヤ水産(株)	水産加工員	不問	2			食品製造	不問	2
香住区香住	(有)谷本水産	水産製造加工	不問	2	香住区境	(株)香美町観光公社	フロント業務	不問	1
香住区香住	(株)日本海フーズ	調理補助	不問	1			フロント業務	不問	1
香住区若松	(有)駒徳商店	水産加工・荷造り	不問	1	豊岡市庄境	(株)白バラドライ	店舗受付（浜坂店・パリュエ店）	不問	1
香住区香住	マルヨ食品(株)	営業	39以下	2	香住区若松	但馬漁業協同組合	加工調理員	不問	3
香住区七日市	平和焼肉	飲食、サービス係	不問	1	香住区浦上	(有)三吉 (かに楽座 甲羅蔵)	旅館の夜警・宿直(21:30~0:00, 6:00~7:30)	不問	2
香住区上計	(株)ヤマヨシ	水産加工員	不問	1			旅館の夜警・宿直(21:30~7:00)	不問	1
村岡区入江	美岡工業(株)	機械オペレーター	不問	1	香住区香住	(株)ヤマニ水産	民宿業務全般	不問	2
村岡区入江	ヨシオカテクノ(有)	機械オペレーター	不問	2	香住区香住	(有)三七十	フロント事務	不問	1
村岡区高井	入江精密工業(有)	現場事務員	不問	1			接客係	不問	3
豊岡市出石町	(株)出石モータース(小代区)	自動車整備工	不問	1	香住区下浜	(有)さだ助	接客・調理など	39以下	2
小代区神水	社会福祉法人 みかたこぼし園	介護員 看護員（看護師）	不問 不問	2 1	香住区浦上	旅館きむらや	接客係	不問	4
▽パートほか（正社員以外）					香住区訓谷	(有)かどや	旅館・食事処の接客係	不問	4
所在地	事業所名	職種	年齢	人数	香住区上計	カネサ水産(株)	水産加工員	不問	1
村岡区大笹	(株)日本健康の郷	レンタルスキー・カフェショップ店員	不問	3	香住区隼人	マルカツ水産(株)	水産加工	不問	3
		清掃、床敷、洗い場、調理補助、接客係	不問	4	香住区上計	(株)ヤマヨシ	水産加工員	不問	1
		事務員	不問	2	養父市八鹿町	全但バス(株)	バス運転手（嘱託契約）	不問	5
				豊岡市幸町	兵庫県但馬県民局	日々雇用職員	不問	1	

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第33号（平成19年12月号）の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者のみなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたこととお詫びして、訂正いたします。

・13ページの「こんにちは、赤ちゃん」の記事で、阿瀬七美ちゃんの保護者が「稔さん・美里さん」とありますが、正しくは「正信さん・美里さん」でした。（敬称略）

お誕生 こんにちは、赤ちゃん

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。



※このコーナーは、先月（12/1～12/25）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

※このコーナーは、先月（12/1～12/25）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



●役場各課など主な施設の連絡先（全ての施設の市外局番：0796）

役場本庁舎 36・1111(代表)
 総務課 36・1111 企画課 36・1962 税務課 36・1113 会計課 36・4321
 町民課 36・1110 健康課 36・1114 福祉課 36・1964 農林水産課 36・0846
 観光商工課 36・3355 建設課 36・1961 下水道課 39・2053 水道課 36・0420
 議会事務局 36・1963 村岡地域局 94・0321(代表) 小代地域局 97・3111(代表)
 教育委員会 94・0101 香住分室(香住区中央公民館) 36・3764 村岡区中央公民館 98・1366
 小代分室(小代区地域連携センター) 97・3966 公立香住総合病院 36・1166
 公立村岡病院 94・0111 香住地域福祉センター 36・4345 香住老人福祉センター 36・5008
 村岡老人福祉センター 98・1000 小代高齢者生活支援センター 97・2202

まちの出来事

環境省に「ごみを減らす法律」を提案
日本中に広まるといいな

(香住小学校)



香住小学校5年1組の五寶早紀さん、西村沙理奈さん、二多彩加さん、岸本初音さん、矢田直子さん、黒田菜月さんのグループが、授業で考えた「ごみを減らす法律」を環境大臣に手紙で提案したところ、環境省から「すばらしい。ぜひ実践してください」と返事が届きました。

リーダーの五寶さんは「まさか手紙が返ってくると思いませんでした。日本中に広まって、ごみが減ったらいい」と目を輝かせていました。提案した法律は次のとおり。

- ① 学校内に「ごみ」になる物を持ってこない。
- ② 自分の物には、ちゃんと名前を書く。
- ③ 道はたから「ごみ」をなくすには、自分の物ではなくても拾う。
- ④ 必要ない物は、買わない。
- ⑤ 全部使い切っていらないなくなったら確かめてから捨てる。
- ⑥ 「ごみ」はくちくち代を高くする。

第25回かすみカニ場まつり
本場のカニを味わって！

(香住区)

▼大勢の観光客が参加した素人セリ市



12月2日、香住漁港西港で第25回かすみカニ場まつりが開催され、会場は多くの観光客で賑わいました。5分間に熱々のぞうすいを何杯食べられるかを競う「カニすきぞうすい早食い大会」に、30人が参加。優勝は埼玉県の潤間健一朗さんで記録18杯、2位はなんと特別参加の藤原久嗣町長で、16・5杯と大健闘。初参加された岡本透さん(村岡区高津)は「お腹をすかせてきたけど、ようさん入りませんでした」と残念そうでした。また、「素人セリ市」では、但馬漁協香住本所の競り人磯田俊一さんの掛け声で、松葉ガニなどが次々に競り落とされました。天候も穏やかで、カニすきぞうすいやカニ汁の無料サービスには、長蛇の列ができていました。この日は、神戸市や尼崎市から香美町魅力体験ツアー客(計80人)も立ち寄り、カニの本場「香住」は大いに賑わいました。



▲早食い大会で奮闘する藤原町長(左)

余部小学校御崎分校開校
県内唯一の開校

(香住区)



12月3日、香住区御崎の余部小学校御崎分校開校式が行われ、4年生の山本耀司くんが入校。在校生が「よさこいソーラン節」などを披露し歓迎しました。本校の余部小学校から約4km離れている御崎分校では、御崎区の1・3年生は通年で在籍、12月から翌3月までは冬季分校として4年生が通学します。御崎分校は、現在、県内で唯一の冬季分校開校です。

兔塚小中学校冬季寄宿舎開舎
春まで先生と二人で有意義に過ごします

(村岡区)



12月3日、村岡区福岡の兔塚小中学校冬季寄宿舎の開舎式が行われ、中学3年の山根緑さんが入舎。来春3月12日の卒業式まで過ごします。小学校時代から通算9回目の冬で、義務教育最後の寄宿舎生活となります。山根さんは「初めての冬は、早く家に帰りたいけど、楽しみませんでした」と小学1年当時は振り返りました。昨年は中学生2人が利用しましたが、今年は山根さんのみとなりました。

香住高校水産食品科 幼稚園訪問クリスマス会
一足早いサンタさんに大喜び
 (香住区)

12月11日県立香住高等学校水産食品科3年の生徒(28人)が、香住区内の6つの幼稚園を訪問。授業で学んだ食品加工技術を生かし、手づくりのクッキーを園児にプレゼントしました。

この日、佐津幼稚園には、4人のサンタのお兄さん・お姉さんが訪れ、画用紙に描かれた動物などを言い当てるクイズや紙で作られたアニメキャラクタークッキーがもらえるジャンケン大会などで園児と交流した後、一人ずつクッキーを手渡しました。

▼サンタさんとハイチーズ!



▲クッキーを手渡す高校生

▲クイズを楽しむ園児たち

園児は、感謝の気持ちを込めて、クリスマスソングを合唱し、高校生に首飾りを贈りました。
 八木愛里ちゃん(香住区無南垣、4歳)は「前にも来てくれた。楽しかった。クッキーもらえてうれしい」と話してくれました。

地域ふれあい交流活動「もち花づくり」
豊作祈り、枝もたわにもち花いっぱい
 (小代区)

12月16日、忠宮へき地保育所(小代区実山)で、小代子育て・子育て支援センターと「ふれあいのうえん」「畑の会」と合同で計画された地域ふれあい交流活動が行われ、子どもから大人まで約60人が参加しました。



▲「ぼくもやってみたーい」ときねを握る子どもたち

▼枝いっぱい紅白のもちを付けていく参加者



この日は、シルバー人材センター小代支部の皆さんもボランティアで加わり、ペタンペタンとテンポよくもちをつく姿に、子どもたちが見入っていました。
 参加者は、できあがった紅白のもちを小さくちぎり、クワモジの枝にのせていねいに、そして、枝がしなるほどたくさん付け、豊作を祈願しました。
 親子で参加した田淵弘大くん(小代区新屋、4歳・上中写真)は「上手にできたよ」とできあがったもち花に満足そうでした。
 作業の後、参加者は、つくたてのもちと豚汁などで昼食を楽しみました。

村岡高校ボランティアサークル福祉施設訪問
手づくりクリスマスケーキをプレゼント
 (小代区・村岡区)

12月18日から20日にかけて、県立村岡高等学校のボランティアサークル(12人)が、町内外の福祉施設を訪問し、手づくりのクリスマスケーキをプレゼントしました。

最初の訪問となった小代区神水の特別養護老人ホームこぶし園では、生徒の皆さんがケーキ20個を持ち参、入居のお年寄りにプレゼント。お年寄りは「きよしこの夜」を歌ったり、感謝の言葉を贈りました。



▲12月18日、こぶし園でケーキを贈るメンバーの皆さん

▼お年寄りにケーキを手渡すメンバー



部長の石原女依さん(村岡区神坂・3年生)は「不出来ですが、一生懸命作り上げたので、皆さんで召し上がってください」とあいさつしました。同サークルでは、この日のために100個以上のケーキを用意、スポンジケーキ作りからデコレーションまで、すべて手づくりです。

保温効果の高い塩化物泉で
身体も心も健やかに

「えーあんばい」 がすみ・矢田川温泉

(香住区三谷) ☎0796・37・1126



平成2年の台風19号で大きな被害を受けた三谷区で、その翌年、県道の災害復旧工事中に60度の温泉が沸き出しました。10年の歳月を経て、平成12年7月にオープンした『がすみ・矢田川温泉』。緑豊かな山々、清流矢田川、広がる田園風景のなか、身体も心ものんびり、ゆったりくつろぐことができます。

また、特産物の直売が行われる矢田川交流センターや香住高齢者ふれあい交流館も併設され、人と人をつなぐ交流の場となっています。

- ・効能…神経痛、筋肉痛、慢性消化器病など
- ・泉質…ナトリウム・カルシウム塩化物・硫酸塩高温泉

●営業時間

9:00 ~ 21:00 (受付は 20:30 まで)
 休館日は、水曜日 (ただし、祝祭日の場合は、その翌日が休館日)

●入浴料 (町内の方)

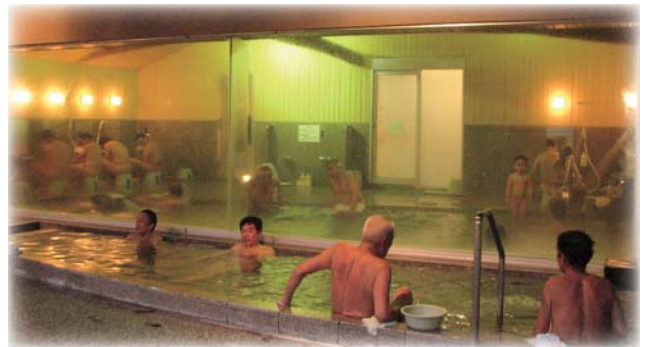
大人 500 円、こども 200 円
 ・回数券 (10 枚綴) 大人 3,500 円、こども 2,000 円
 ・月間パスポート (1 カ月有効) 大人 4,500 円、こども 2,500 円

●施設案内

大浴場、露天風呂、うたせ湯、サウナ風呂、リラクゼーションルーム

●イベント情報

2/3 (日) ふれあい雪まつり



まちのうごき

(平成19年12月1日現在)

合計 22,014 人 (-45)
 男 10,481 人 (-30)
 女 11,533 人 (-15)
 世帯数 6,969 世帯 (-13)

カッコ内は前月比

編集後記

小代区で行われた「もち花づくりに」皆さんのご家庭でもされましたか。たわおほどたくさんのもちがついた枝は、本当に花が咲いているようで、見ていると豊かな気分になります。

もちつきにしても、もち花づくりにしても、大人がするのを見ていた子どもたちからは「私もしたい」とか「やらせたい」という声が自然に出ています。

スーパーに並ぶ袋に入ったもちしか見ることがないと、そのうち、米からもちができることすら知らない子どもも現れるかもしれません。もちの作り方だけでなく、「誰が」「どうやって」「作ったものなのか」を知っているということは、その食品に対する安心感や信頼につながっているんだらうと思いました。

毎日のように食品の偽装問題が報道されるなか、食品に対する信頼の原点がどこにあるのか、考えさせられました。食品が、シヨック品にならないよう、私たち消費者自身が、今以上にいろいろなことに関心を抱くことが必要でしょう。

それでは、今年も皆さんにとって良い年となりますように。
 (全西)

ふるさと香美 (第34号) 平成20年1月10日発行
 ■発行/兵庫県香美町 ■企画編集/総務部企画課

〒669-6592 兵庫県美方郡香美町香住区香住870の1
 tel 0796・36・1111 fax 0796・36・3809

電子メール info@town.mikata-kami.lg.jp
 〒669-6592 http://www.town.mikata-kami.lg.jp



この「広報ふるさと香美」は、自然環境を考えてソイ (大豆油) インキ、再生紙100%を使用しています。